

農業委員応募状況（募集期間終了時点）

（敬称略）

番号	応募者又は被推薦者（推薦を受ける者）											
	氏名	性別	年齢	職業	地区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の区分	応募理由	推薦の有無	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦・応募の有無
1	田中 雄策	男	71	農業	飯野	農業委員（2期）	(株)Boots役員 耕作面積23ha	認定	引き続き農業委員として地域及び社会全体に貢献したい。	無	－	無
2	増田 賢造	男	73	農業	上江	農地利用最適化推進委員 農業委員（1期） 出水自治会長（11年）	田1.3ha、畑0.6ha	非認定	農地の維持に全力で頑張る。 耕作放棄地解消と地域の農地は地域で守ることを推進する。	無	－	無
3	竹下 助範	男	76	農業	飯野	農業委員（4期） 農業委員会会長代理（2期）	水稻2.1ha、畑7.6a	非認定	担い手への農地集積・集約及び売買・賃貸の推進、耕作放棄地の防止、農業者年金加入の推進、全国農業新聞購読の推進など、委員として培った経験を、一歩も二歩も踏み込んだ農業全般の発展に貢献したい。	無	－	有
4	坂元 清美	女	66	農業	加久藤	農地利用最適化推進委員（1期）	水稻27a、露地野菜87a、施設園芸10a	認定	農地情勢は高齢化と後継者不足等により、このえびの市においても担い手の減少や農地の利用集積の限界、耕作放棄地の増加が懸念されております。 認定農業者として自分にできること、また後継者である子供達に農業の魅力と自然豊かなえびのの農地を守っていくことを伝えていくことの重要性を感じています。 農地利用最適化推進委員で得たこれまでの経験を活かし、遊休農地の解消や農地利用の最適化を推進するとともに担い手の育成確保に努め、行政と地域のパイプ役として地域農業の持続的発展を図るため、農業委員活動に貢献したい。	無	－	有
5	森永 良仁	男	64	農業	飯野	JAえびの市（S58.11～R4.3）	施設園芸（ゴーヤ）、露地野菜（玉ネギ、南瓜）、水稻、和牛	認定	今までの人脈を生かし、農地集積を行いつつ若者の育成を行い、えびの市を活性化したい。	無	－	無
6	豊永 ツユ子	女	75	農業	飯野	なかよし認定保育園（H1.9～H5.3） えびの支援センターびーだま（H5.4～H7.10）	水稻70a、畑1a	非認定	自分の周辺に耕作放棄地がありもったいない。 米の値段も上がり採算も合うのではないか。 農業者の課題解決のために力を尽くしたい。	無	－	有
7	山下 正成	男	70	農業	加久藤	農業委員（5年）	水稻1.9ha、和牛（繁殖牛）18頭	認定	地域の持続的な発展のため、農地利用の調整に努めたい。	無	－	無
8	梶井 誠	男	57	会社役員	小林 会社：飯野	宮崎県農業経営指導士 西諸県地区農業指導士会副会長 宮崎県畑かんマイスター えびの市多面的協議会会長 畦倉農地管理クラブ会長 西諸土地改良総代	畑作13ha、水稻6ha 品目：人参、キャベツ、ブロッコリー、甘藷、里芋（認定）JGAP、みどり認定、スマート農業認定	認定	市の農業振興に協力したい。 農地集約を進めるため。	無	－	無
9	上村 ゆかり	女	57	店舗従業員	真幸	農地利用最適化推進委員（1期）		非認定	今後も農業について様々なことを勉強したい。	無	－	有
10	本坊 千代子	女	70	農業	飯野	農業歴50年 ㈱本坊農園代表取締役 昭和58年から有機農業に取り組む	田14ha、畑7ha	認定	耕作放棄地が多くなってきたので、これからの農業が心配になってきたので、市・県と力を合わせ、これからの若者に続けてもらうように考えていたい。	無	－	有
11	井川原 修	男	60	農業	上江	S59年～農業（繁殖牛、水稻） H27年～JAえびの市理事、運営委員 R3年～西諸畜運理事、運営委員	繁殖牛（母牛60頭） 水稻940 a、WC S 80 a	認定	－	有	JAえびの市の役員として経験豊富でまた、地域貢献に力を注いでいることから推薦いたします。	有